

第74回 中国五県対抗水泳競技大会島根県予選会

◇主 催	(一財)島根県水泳連盟・中国新聞社	大会コード	3223701
◇共 催	(公財)島根県スポーツ協会		
◇後 援	島根県・松江市	開 門	6時00分
◇主 管	(一財)島根県水泳連盟	開 場	7時00分
◇期 日	令和5年4月23日(日)	開会式	9時00分
		競技開始	9時15分

◇会 場 島根県立水泳プール(公認 25m×6)

◇公式計時 SEIKO

◇競技方法 (1)予選はタイムレースとする。

(2)別に定める競技順序によるが、ジュニアの部・無差別の部は別レースとする。

(3)競技種目

無差別の部

	男 子					女 子				
	50	100	200	400	1500	50	100	200	400	800
自由形	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
背泳ぎ		○	○				○	○		
平泳ぎ		○	○				○	○		
バタフライ		○	○				○	○		
個人メドレー			○	○				○	○	

ジュニアの部

	男 子			女 子		
	50	100	200	50	100	200
自由形	○	○	○	○	○	○
背泳ぎ	○	○		○	○	
平泳ぎ	○	○		○	○	
バタフライ	○	○		○	○	
個人メドレー			○			○

◇競技順序

1	女男	ジュニア	50m 自由形	予選	23	女男	ジュニア	100m 自由形	予選
2	女男	無差別	50m 自由形	予選	24	女男	無差別	100m 自由形	予選
3	女男	ジュニア	100m 背泳ぎ	予選	25	女男	ジュニア	100m 背泳ぎ	決勝
4	女男	ジュニア	100m 平泳ぎ	予選	26	女男	ジュニア	100m 平泳ぎ	決勝
5	女男	ジュニア	100m バタフライ	予選	27	女男	ジュニア	100m バタフライ	決勝
6	女男	ジュニア	200m 自由形	予選	28	女男	ジュニア	200m 自由形	決勝
7	女男	無差別	200m 背泳ぎ	予選	29	女男	無差別	400m 個人メドレー	決勝
8	女男	無差別	200m 平泳ぎ	予選	30	女男	無差別	400m 自由形	決勝
9	女男	無差別	200m バタフライ	予選	31	女男	ジュニア	200m 個人メドレー	決勝
10	女男	無差別	200m 自由形	予選	32	女男	無差別	200m 背泳ぎ	決勝
11	女男	ジュニア	200m 個人メドレー	予選	33	女男	無差別	200m 平泳ぎ	決勝
12	女男	無差別	200m 個人メドレー	予選	34	女男	無差別	200m バタフライ	決勝
13	女	無差別	800m 自由形	決勝	35	女男	無差別	200m 自由形	決勝
14	女男	ジュニア	50m 自由形	決勝	36	女男	無差別	200m 個人メドレー	決勝
15	女男	無差別	50m 自由形	決勝	37	女男	ジュニア	50m 背泳ぎ	決勝
16	男	無差別	1500m 自由形	決勝	38	女男	無差別	100m 背泳ぎ	決勝
17	女男	ジュニア	50m 背泳ぎ	予選	39	女男	ジュニア	50m 平泳ぎ	決勝
18	女男	無差別	100m 背泳ぎ	予選	40	女男	無差別	100m 平泳ぎ	決勝
19	女男	ジュニア	50m 平泳ぎ	予選	41	女男	ジュニア	50m バタフライ	決勝
20	女男	無差別	100m 平泳ぎ	予選	42	女男	無差別	100m バタフライ	決勝
21	女男	ジュニア	50m バタフライ	予選	43	女男	ジュニア	100m 自由形	決勝
22	女男	無差別	100m バタフライ	予選	44	女男	無差別	100m 自由形	決勝

- ◇参加規定
- (1)資格 島根県在住者で、日本水泳連盟競技者登録を完了した者
小学4年生以上の者に限る。
- (2)出場制限 1人何種目でも参加できる。
ジュニアの部は小学4年生～中学1年生の者に限る。
無差別の部とジュニアの部の両方には出場できない。
- ※制限記録 400m(男子 6:00 女子 6:30) 800m 11:00 1500m 20:00
- (3)参加申込料 1種目 小・中・高校生 1,200円
一般・大学生 1,500円
- (4)申込方法 (公財)日本水泳連盟のWeb-SWMSYSでの大会エントリー
を行う。
別紙大会申込み方法を参照ください。
参加料は郵便振替払込書にて、納入する。
補足説明がある場合は必ず指示に従って入力すること。
- (5)申込先 〒690-0826 松江市学園南一丁目18番8号
(一財)島根県水泳連盟事務局 TEL (0852)-26-5767
FAX (0852)-26-2687
- (6)申込締切 令和5年4月10日(月) 正午必着
無差別・ジュニアとも、3位まで賞状を授与する。
- ◇表彰
◇その他
- (1)上位入賞者の中から五県対抗競技会の出場者を選考する。
(2)国体強化選手・ジュニア強化選手は本大会に必ず参加すること。
(3)国体強化選手・ジュニア強化選手も申込金は要ります。
(4)第73回 中国五県対抗水泳競技大会について
期 日 令和5年6月17日(土)～18日(日)
会 場 島根・島根県立水泳プール(50m×8)
申込締切 令和5年6月6日(火) 必着
(5)予選、決勝のある場合は補欠1、補欠2まで招集する。
(6)決勝レースを棄権する者は、指定時間までに棄権料を添えて棄権届けを
提出すること。補欠1、補欠2が棄権した場合も同等とする。
棄権料 3,000円
(7)予選競技を故意に棄権したとみなされた場合も棄権料が発生する場合がある。
(8)各チームより競技役員 1名を出場申込書に記入のこと。
(記入なき場合は、申込責任者を役員に指名します。)
※県外の島根県出身の大学生の参加は認めるがオープン参加とする。
(但し、記録は認めるが大会記録、表彰及び選考の対象とはしない)

中国五県対抗代表選手選考基準 (無差別・ジュニア)

競泳委員会

*選手枠 無差別の部 各県1種目 3名以内 開催県のみ 4名以内
ジュニアの部 各県1種目 4名以内
一人 2種目以内 (リレーを除く)

- (1) 代表選手は五県予選参加申込種目により競泳委員会で選出する。
(2) 各種目1位・2位・3位の選手は、原則として代表候補選手とする。
(3) 1位・2位・3位の選手が棄権した場合は、下位を繰り上げる。
(4) 競技種目で参加枠に空きがある場合は、選考した選手の中から出場させることもある。
(5) 団長は専務理事が務める。総監督は競泳委員長が務める。
監督(無差別 男・女/ジュニア 男・女)については、競泳委員会規定による。
(6) 大会総務(事務局)を参加させる場合がある。